

□□□ 目 次 □□□

(1月26日)

告 示 .....	1
応 招 議 員 .....	1
議 事 日 程 .....	2
本日の会議に付した事件 .....	2
出 席 議 員 .....	2
欠 席 議 員 .....	3
議会事務局職員出席者 .....	3
説明のために出席した者 .....	3
開会、開議宣告 .....	4
会議録署名議員の指名 .....	6
会期の決定 .....	6
議案第1号 .....	6
議案第3号 .....	6
議案第2号 .....	10
議案第4号 .....	12
閉 会 .....	13
署 名 .....	14

対馬市告示第1号

平成23年第1回対馬市議会臨時会を次のとおり招集する

平成23年1月20日

市長 財部 能成

1 期 日 平成23年1月26日

2 場 所 対馬市議会議場

---

○開会日に応招した議員

脇本 啓喜君	黒田 昭雄君
小田 昭人君	長 信義君
山本 輝昭君	松本 臚幸君
齋藤 久光君	堀江 政武君
小宮 教義君	阿比留光雄君
三山 幸男君	初村 久藏君
糸瀬 一彦君	桐谷 徹君
大浦 孝司君	小川 廣康君
大部 初幸君	兵頭 栄君
中原 康博君	島居 邦嗣君
作元 義文君	

---

○1月26日に応招しなかった議員

阿比留梅仁君

---

---

平成23年 第1回 対馬市議会臨時会 会議録(第1日)

平成23年1月26日(水曜日)

---

議事日程(第1号)

平成23年1月26日 午前10時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第1号 平成22年度対馬市一般会計補正予算(第6号)  
日程第4 議案第2号 平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第5 議案第3号 対馬市住民生活に光をそそぐ基金条例  
日程第6 議案第4号 海岸保全区域内公有水面の埋立てについて
- 

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第1号 平成22年度対馬市一般会計補正予算(第6号)  
日程第5 議案第3号 対馬市住民生活に光をそそぐ基金条例  
日程第4 議案第2号 平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第6 議案第4号 海岸保全区域内公有水面の埋立てについて
- 

出席議員(21名)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1番 脇本 啓喜君  | 2番 黒田 昭雄君  |
| 3番 小田 昭人君  | 4番 長 信義君   |
| 5番 山本 輝昭君  | 6番 松本 臚幸君  |
| 8番 齋藤 久光君  | 9番 堀江 政武君  |
| 10番 小宮 教義君 | 11番 阿比留光雄君 |
| 12番 三山 幸男君 | 13番 初村 久藏君 |
| 14番 糸瀬 一彦君 | 15番 桐谷 徹君  |
| 16番 大浦 孝司君 | 17番 小川 廣康君 |
| 18番 大部 初幸君 | 19番 兵頭 栄君  |
| 20番 中原 康博君 | 21番 島居 邦嗣君 |

22番 作元 義文君

---

欠席議員（1名）

7番 阿比留梅仁君

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長	橘 清治君	次長	梅野 泉君
参事兼課長補佐	長野 元久君	副参事兼係長	國分 幸和君

---

説明のため出席した者の職氏名

市長	財部 能成君
副市長	大浦 義光君
副市長	齋藤 勝行君
政策補佐官	松原 敬行君
地域再生推進本部長	近藤 義則君
観光物産推進本部長	本石健一郎君
総務部長	平山 秀樹君
総務部次長（総務課長）	桐谷 雅宣君
市民生活部長	長郷 泰二君
福祉保健部長	扇 照幸君
農林水産部長	比田勝尚喜君
建設部長	堀 義喜君
水道局長	阿比留 誠君
教育長	梅野 正博君
教育部長	大石 邦一君
美津島地域活性化センター部長	主藤 繁明君
豊玉地域活性化センター部長	中村 敏明君
峰地域活性化センター部長	大川 昭敬君
上県地域活性化センター部長	永留 秋廣君
上対馬地域活性化センター部長	川本 治源君

消防長 …………… 竹中 英文君  
会計管理者 …………… 長久 敏一君  
監査委員事務局長 …………… 橘 英次君  
農業委員会事務局長 …………… 阿比留 保君

---

午前10時00分開会

○議長（作元 義文君） 皆さん、おはようございます。大変寒い日が続いておりますけれども、お変わりないことと存じます。

報告します。阿比留梅仁君より欠席の届け出がっております。ただいまから平成23年第1回対馬市議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

日程に入ります前に市長のあいさつを受けます。市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） おはようございます。議員の皆様におかれましては、御健勝にて輝かしい新年を御家族の皆様とともに迎えのこととお喜びを申し上げます。

新年早々の出来事でしたが、先週来対馬地方では記録的な寒波に見舞われ、市内各地にて水道管の凍結や破裂が相次ぎ、市内の一部地域ではございますが、漏水などによる断水のため、市民の皆様に変御迷惑をおかけいたしまして、深くおわび申し上げます。

また、この間の給水支援のため断水地区への給水車の派遣など、精力的に御支援をいただきました陸上自衛隊の皆様に対しまして厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年日本経済は長引く景気の低迷状態から脱却できず、もがき苦しんでおり、特に下半期においてはドル安攻勢の前に悲鳴を上げ続けるというような1年でありました。対馬市においても、対馬丸の行く末に安心感を持たせるところまでには至らず、市民の皆様には大変御心配をおかけしているところでございます。

また、一方我が国の経済社会においては限りある資源を浪費しながら経済を生み出す資源浪費型から、資源を循環させながら経済を生み出す資源循環型へと産業構造の転換が図られようとしております。そのような中、昨年10月に名古屋市で開催されました生物多様性条約締結国会議COP10において2020年までに海域の10%を海洋保護区にすると決定されましたことは記憶に新しいところでございます。

本市では、これらの事業を主導的に取り組めるよう対馬市組織規則を改め、本年1月1日付にて、自然環境推進室を環境政策課内に設け、今回職員を配置したところでございます。今後の事業の度合いを見ながら、適宜増員を図り積極的に取り組んでいくことと考えております。

また、地域マネージャーの取り組みにつきましては、各地域間の温度差は若干ございますが、

約3分の1ほどの地域において何らかの取り組みが行われており、着実に市民協働のまちづくりが浸透してきているというふうに考えております。今後においても、なお一層取り組みを図り、すべての地域で市民と協働したまちづくりができるよう進めてまいりたいと考えております。特に、ことしは庁舎内外を問わず横連携が確たるものとなるよう市政運営を行う予定です。

ところで、本日は豊玉中学校2年生の阿比留君と日高君が議会を傍聴に見えております。彼らの未来を明るくものとするため、私ども粉骨砕身頑張っていきたいというふうに考えております。

そういう状況の中で新年早々この臨時会にて御提案いたします付議案件は予算の補正2件、予算に関連する条例制定1件、その他1件でございます。

今回の補正は、国の追加経済対策にかかる交付金事業を予算化しようとするものが主なところであり、また簡易水道事業特別会計予算補正につきましては、さきの寒波による水道管の破裂などの復旧処理を早急に行い、市民生活に支障を来たさないようにするため、急遽その経費を予算化しようとするものでございます。

議案の内容につきましては、この後担当部長に説明させますので、何とぞ慎重に御審議の上、御決定賜りますようお願いいたしまして、開会に当たってのあいさつといたします。よろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 1月1日付をもって市職員の人事異動がっております。ここで、異動された幹部職員8名に自己紹介をさせます。地域再生推進本部長、近藤義則君。

○地域再生推進本部長（近藤 義則君） 1月1日付の人事異動によりまして、地域再生推進本部長を拝命いたしました近藤でございます。どうぞよろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 市民生活部長、長郷泰二君。

○市民生活部長（長郷 泰二君） おはようございます。このたびの異動で、市民生活部長のほうで仕事をさせていただくようになりました。今後ともひとつよろしく御指導御協力いただきたいと思います。よろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 建設部長、堀義喜君。

○建設部長（堀 義喜君） 建設部長の堀でございます。どうぞよろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 会計管理者、長久敏一君。

○会計管理者（長久 敏一君） おはようございます。会計管理者を拝命いたしました長久敏一と申します。どうぞよろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 監査委員事務局長、橘英次君。

○監査委員事務局長（橘 英次君） 監査委員事務局長を拝命いたしました橘です。よろしく御願いたします。

○議長（作元 義文君） 農業委員会事務局長、阿比留保君。

○農業委員会事務局長（阿比留 保君） おはようございます。農業委員会事務局長を拝命いたしました阿比留保でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（作元 義文君） 美津島地域活性化センター部長、主藤繁明君。

○美津島地域活性化センター部長（主藤 繁明君） おはようございます。このたびの異動で美津島地域活性化センター部長に就任しました主藤繁明です。よろしく願いいたします。

○議長（作元 義文君） 上県地域活性化センター部長、永留秋廣君。

○上県地域活性化センター部長（永留 秋廣君） 皆さん、おはようございます。1月1日付で上県地域活性化センター部長を拝命いたしました永留秋廣でございます。よろしく願いいたします。

○議長（作元 義文君） 以上の8名の紹介を終わります。しっかり頑張ってください。

---

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（作元 義文君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定によって、桐谷徹君及び大浦孝司君を指名します。

---

### 日程第2. 会期の決定

○議長（作元 義文君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、お手元に配付いたしております会期日程案のとおり、本日1日限りにしたいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は、本日1日限りに決定しました。

---

### 日程第3. 議案第1号

### 日程第5. 議案第3号

○議長（作元 義文君） 日程第3、議案第1号、平成22年度対馬市一般会計補正予算（第6号）及び日程第5、議案第3号、対馬市住民生活に光をそそぐ基金条例の2件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。総務部長、平山秀樹君。

○総務部長（平山 秀樹君） ただいま議題となりました議案第1号、平成22年度対馬市一般会計補正予算（第6号）について、その提案理由と内容を御説明申し上げます。

今回の補正は、国の補正予算において地域活性化交付金が創設されたことによるきめ細かな交

付金及び住民生活に光をそそぐ交付金事業の補正が主なものであります。

1 ページをお願いいたします。

平成22年度対馬市一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによることを規定し、第1条第1項歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億260万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ307億8,682万2,000円とするものであります。

第2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は2ページから4ページにかけての「第1表 歳入歳出予算補正」によるものとなります。

第2条地方債の補正は、地方債の変更を6ページから7ページにかけての「第2表 地方債補正」によることを定め、地方債の限度額を35億1,030万円といたしております。

次に、歳入歳出補正予算の内容について御説明をいたします。

1 2ページをお願いいたします。

まず歳入であります。10款地方交付税は普通交付税を1億1,991万5,000円増額しております。

14款国庫支出金は3億5,118万5,000円の増額で、きめ細かな交付金2億8,960万円、住民生活に光をそそぐ交付金6,158万5,000円であります。

15款県支出金は2,270万円の増額で林業費補助金200万円、水産業費補助金2,070万円あります。

21款市債は水産業債に880万円を増額いたしております。

続きまして、歳出について御説明をいたします。14ページをお願いいたします。

2款総務費1項総務管理費は2億709万7,000円を増額しております。住民生活に光をそそぐ基金積立金として8,897万1,000円、庁舎等改修工事費や旧対馬ビジターセンター解体工事費などが主なものであります。

3款民生費1項社会福祉費は豊玉福祉センター事務室の拡張工事費75万1,000円の増額、2項児童福祉費は保育所の維持補修工事費325万5,000円を増額しております。

4款衛生費は上県町の浄心苑と上対馬町の清華苑、2カ所の斎場解体工事費1,330万7,000円を増額しております。

16ページをお願いいたします。

6款農林水産業費1項農業費は850万円を増額いたしております。2目農業総務費で志多留地区集会施設の改修工事費、3目農業振興費であがたの里水車修繕工事費であります。2項林業費は条件不利森林公的整備事業委託料200万円の増額、3項水産業費は6,078万5,000円



を増額しております。1目水産業総務費は海洋温度差発電に伴う調査業務委託料等1,059万1,000円、4目漁港建設費は漁港整備工事及び改修工事費5,019万4,000円の増額であります。8款土木費2項道路橋りょう費は維持補修工事費2,300万円の増額。

18ページをお願いいたします。

3項河川費は1,050万円を増額しております。河川維持費工事費700万円、佐護川関連委託料350万円を増額、4項港湾費は巖原港湾及び比田勝港湾関連施設の工事費5,000万円を増額しております。

9款消防費は、佐護地区の浸水警報装置設置工事費123万9,000円、上県町の中山地区と樫滝地区のIP告知放送屋外放送設備整備工事費1,637万9,000円の増額であります。

10款教育費の主なものは、2項小学校費の学校図書購入費480万円。

20ページをお願いいたします。

3項中学校費の学校図書購入費244万5,000円、5項社会教育費2目文化財保護費の、仮称でありますけれども対馬歴史海道博物館基本計画検討業務に係る1,130万4,000円の増額、6項保健体育費の峰総合運動公園の整備工事6,920万円の増額であります。なお、きめ細かな交付金事業及び住民生活に光をそそぐ交付金事業につきましては、予算説明資料を配付いたしておりますので御参照方をお願いいたします。

以上、簡単ではございますが提案理由の説明でございます。

続きまして、議案第3号、対馬市住民生活に光をそそぐ基金条例について、その提案理由と内容を御説明申し上げます。

この条例は、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当ててこられなかった分野であります、地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策、自立支援、知の地域づくりに対する取り組みの強化を図るため、地方自治法第241条第1項の規定に基づき制定するものであります。

第1条で設置目的、第2条で予算で積み立てるとし、第3条で管理の方法を、第4条で運用益金の処理方法を定めております。第5条において処分方法、第6条で委任事項を定めるものであります。

なお、附則で交付の日から施行し、平成25年3月31日限りでその効力を失うと定めるものであります。

以上、簡単でございますが、2件の提案理由の説明を終わります。よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願いいたします。

○議長（作元 義文君） 説明が終わりました。これから、2件に対する質疑を行います。質疑はありませんか。9番、堀江政武君。

○議員（9番 堀江 政武君） 一般会計補正予算の歳出について1件お尋ねをしたいと思いますが、14ページから15ページですね。財産管理費の住民生活に光をそそぐ基金積立金として8,897万1,000円補正されておりますが、基金としては何か中途半端のような感じがしております。9,000万円とか、1億円とか、基金はそういうふうなことができなかったのかということと、運用益が大体どのくらいになるのか試算をしてあるのか。この条例でありましたように、DV対策、自殺予防、弱者対策、自立支援等々、こういうことの対策にあたるということとで基金ができておるようではありますが、主な事業としてどういうことを考えておられるのか、電話相談等もあると思いますが、何かほかに計画を立ててあればお知らせをしていただきたいと思います。

○議長（作元 義文君） 総務部長、平山秀樹君。

○総務部長（平山 秀樹君） 住民生活に光をそそぐ交付金事業の関連ということでございます。

まず、運用益がどのくらいになるかと申しますけれども、22年度の予算で積み立てますけれども、施行日は決定次第ということになりますけれども、2年間、23年度、24年度の2年間で使い切らないといけない交付金でございますので、運用益につきましては計算はいたしておりますけれども、数万円程度の利子じゃないかと考えております。

それと、光をそそぐ交付金につきましては、基金の額が8,897万1,000円ということで、中途半端な金額じゃないかということでございますけれども、事業の組み立てといたしまして、23年度、24年度で実施をする事業の確定といいますか、見込みの額でございまして、県、国等の申請をきちんとした積算に基づいて申請をしなければいけないということで、こういう中途半端な額ということで御理解をいただきたいと思っております。

光をそそぐ交付金につきましても、別紙資料を差し上げておりますけれども、こういった事業につきまして23、24で実施をするということで御理解をいただきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（作元 義文君） 9番、堀江政武君。

○議員（9番 堀江 政武君） 基金条例は大変弱者のためになるような条例で基金をつくるということではありますが、内容は運用益はわずか2万円ぐらい、2～3万円ではなかろうかということで、どうかそれで弱者に対する活動ができるのかなという気はいたしてはおります。

しかし、そういうことであればその範囲内でやらなきゃできんと思いますが、大体年間、10年間3万人以上自殺者が出ていると言われております。対馬のほうもかなりの自殺者があると言われておりますので、そういう悩みを持ってある方が安心して相談を受けられるように、そういう弱者に対して真剣に悩みを聞いてもらえるような環境をつくっていただきたい、ひとつ頑張ってくださいというふうに思います。

以上です。

○議長（作元 義文君） 総務部長、平山秀樹君。

○総務部長（平山 秀樹君） 私の説明不足だったかも知れませんが、この基金につきましては運用益だけじゃなくて、原資を取り崩して2年間で使い切るということでございますので、この基金の総額につきましてはこの2年間で取り崩して事業を実施するというところでございますので、御理解をいただきたいと思っています。

○議長（作元 義文君） 9番、堀江政武君。

○議員（9番 堀江 政武君） 私もちよっと誤解をしておったようでありまして、大体基金は運用益で仕事をする、事業をするということでしたので、その費用を取り崩して事業をするというふうなちよっと考えをしておりませんでしたので、そういうその基金を取り崩して事業をされるということであれば、それなりのことができるのではないかと思いますので、頑張ってくださいと思います。

以上です。

○議長（作元 義文君） ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。2件は会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。2件は委員会への付託を省略することに決定しました。

これから、2件に対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

お諮りします。議案第1号、平成22年度対馬市一般会計補正予算（第6号）、議案第3号、対馬市住民生活に光をそそぐ基金条例の2件は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。2件は原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第4. 議案第2号

○議長（作元 義文君） 日程第4、議案第2号、平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。水道局長、阿比留誠君。

○水道局長（阿比留 誠君） ただいま議題となりました議案第2号、平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）について御説明をいたします。

1ページをお願いいたします。

平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによります。

第1条歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ750万円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億5,492万5,000円と定めるものであります。第2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の金額は、2ページ及び3ページの第1表歳入歳出予算補正によります。

それでは、補正の内容について歳入から御説明いたします。6ページ、7ページをお願いいたします。

7款繰越金1項繰越金1目繰越金750万円は前年度繰越金の追加であります。

次に歳出について御説明いたします。8ページ、9ページをお願いいたします。

1款簡易水道費1項水道管理費2目施設管理費700万円の増額補正は、今月16日から始まった寒波による修理費の追加及び補水強化のためのポンプ等購入費の追加が主なものであります。2項水道建設費1目水道建設費50万円の増額補正は、13節委託料1,488万7,000円を精査に伴い減額し、15節工事請負費へ同額の増額とするものと、補助工事費の増額に伴い単独工事請負費も50万円の増額とするものであります。

以上、簡単でございますが、説明を終わります。よろしく御審議の上、決定いただきますようお願いいたします。

○議長（作元 義文君） これから本件に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本件は会議規則第37条第3項の規定によって委員会への付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。本件は委員会への付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第2号、平成22年度対馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）を採決します。本件は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。議案第2号は原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第6. 議案第4号

○議長（作元 義文君） 日程第6、議案第4号、海岸保全区域内公有水面の埋立てについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。建設部長、堀義喜君。

○建設部長（堀 義喜君） ただいま議題となりました議案第4号、海岸保全区域内公有水面の埋立てについての提案理由の説明をいたします。

本案につきましては、長崎県が事業主体で整備を進めております一般県道唐崎岬線道路改良工事に伴う公有水面埋立免許出願に係る意見について異議のない旨、長崎県知事に答申するため、公有水面埋立法第3条第4項の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

埋め立ての必要性につきましては、別紙に埋め立て必要理由書を添付をいたしておりますとおり、一般県道唐崎岬線は道路幅員も極端に狭く、カーブの多い勾配が急な道路であり、保冷車を中心とする大型車や通勤通学バスの通行に支障を来し、大型車同士はもちろんのこと普通車同士でも相互交通ができない区間が数多く存在しております。

この問題を解消するために、21年度から佐保から卯麦区間におきまして、2車線幅員7メートルの道路改良事業が実施されておりますが、佐保地区の海岸部で一部現道より海側に出して、そこを埋め立てて道路用地を確保しようとするものでございます。埋め立て面積は450平方メートルでございます。議案末尾に位置図、平面図を添付をいたしております。

以上、簡単でございますが、提案理由の説明を終わります。よろしく御審議の上、御決定賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（作元 義文君） これから本件に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。本件は会議規則第37条第3項の規定によって委員会への付託を省略したいと思っております。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。本件は委員会への付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第4号、海岸保全区域内公有水面の埋立てについてを採決します。本件は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。議案第4号は原案のとおり可決されました。

お諮りします。本議会における議決の結果、条項、字句、数字、その他において整理を要するものがあるのではないかと思慮されます。その整理権を会議規則第43条の規定によって議長に委任願います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（作元 義文君） 異議なしと認めます。整理権を議長に委任することに決定しました。

---

○議長（作元 義文君） 以上で、本日の議事日程は全部終了しました。市長よりあいさつの申し出がっておりますので、これを受けます。市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 第1回臨時会の閉会にあたり一言お礼を申し上げます。本日は慎重に御審議決定賜りましてまことにありがとうございました。

本日、御決定いただきました事項につきましては、早速とりかかり、すみやかな行政運営に努めてまいります。また、3月早々には第1回の定例会を予定しており、新年度の予算など審議をお願いするところがございますので、引き続き御指導くださいますようお願いいたします。

まだまだ寒い日が続きますが、議員の皆様におかれましては健康に十分留意され、ますます御活躍くださるよう祈念申し上げ閉会に当たってのあいさつといたします。本日はどうもありがとうございました。

○議長（作元 義文君） 連絡をいたします。昨年9月の定例会におきまして、一般質問中、イノシシのせん滅に係る経費について説明を行いたいという申し出が理事者からあっておりますので、本臨時会終了後議場において引き続き説明を受けたいと思いますので、議員の皆様は自席でそのまま待機をお願いします。

会議を閉じます。平成23年第1回対馬市議会臨時会を閉会します。お疲れさまでした。

午前10時34分閉会

---

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 作元 義文

署名議員 桐谷 徹

署名議員 大浦 孝司

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員